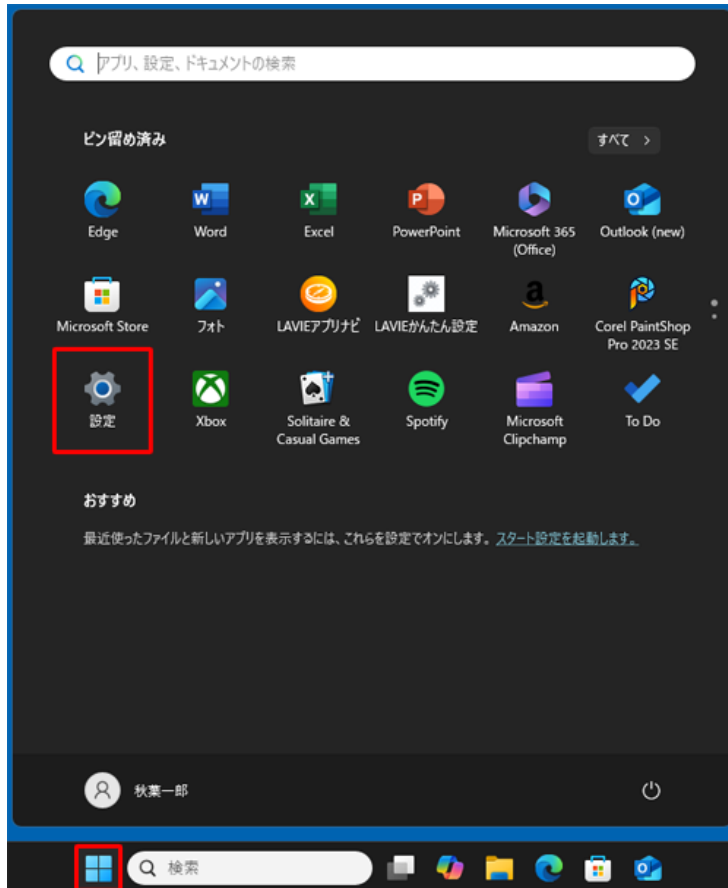


■ Windows11 復元ポイント作成手順

※下記内容は一般的環境での処理です。お客様の環境にて多少異なります。

1. 「スタート」をクリックし、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



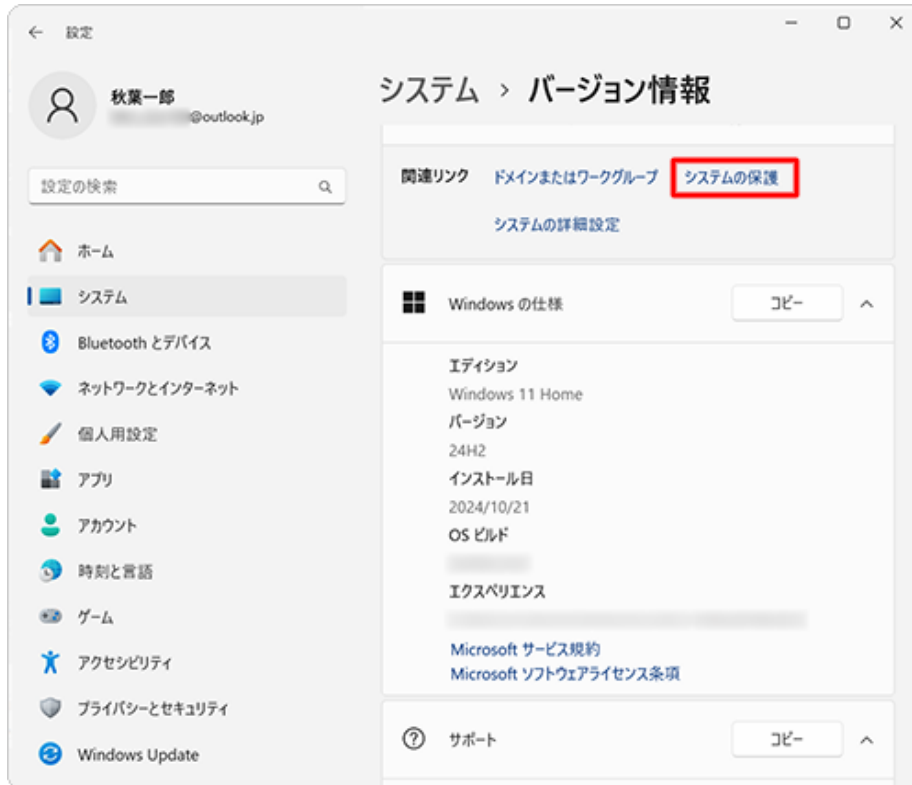
2. 「設定」が表示されます。

画面左側から「システム」をクリックし、表示された一覧から「バージョン情報」をクリックします。



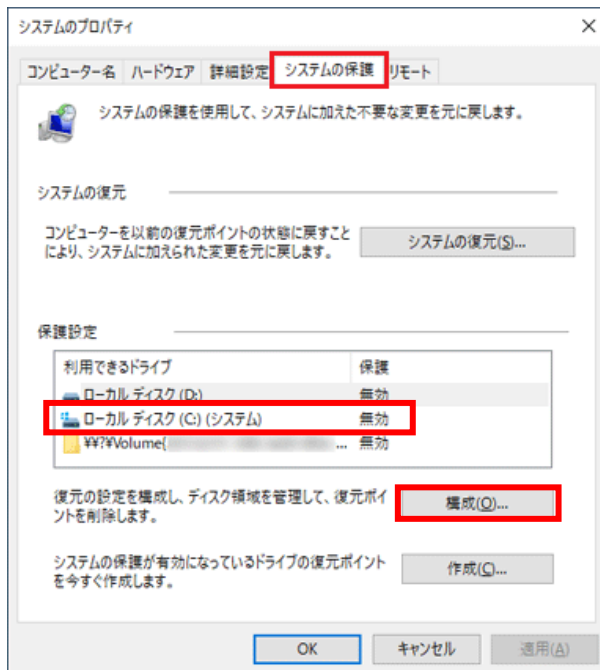
3. 「バージョン情報」が表示されます。

「関連リンク」欄から「システムの保護」をクリックします。



4. 「システムのプロパティ」が表示されます。

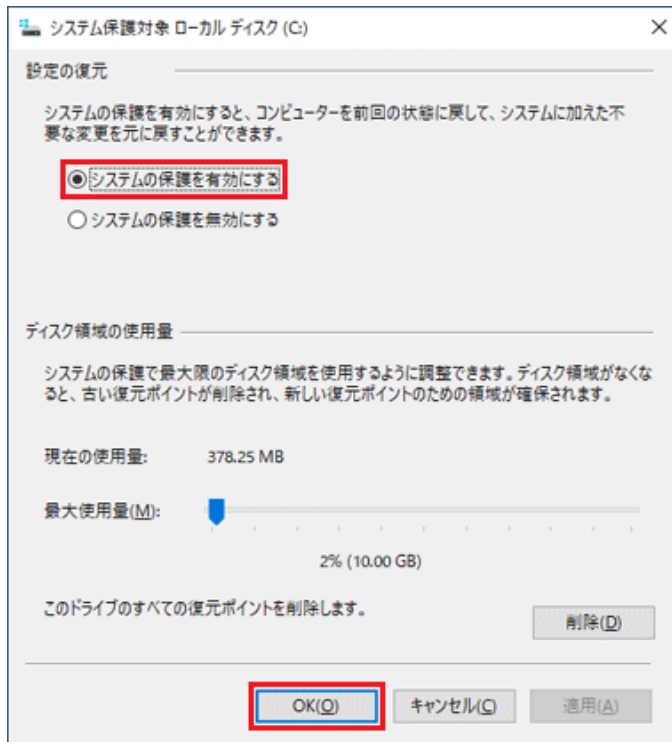
「システムの保護」タブをクリックし、「ローカルディスク (C:) (システム)」が「有効」かどうかを確認します。



- 「有効」の場合 → [手順 5.](#)に進みます。
- 「無効」の場合 → 「ローカルディスク (C:) (システム)」をクリックして選択し、「構成」ボタンをクリックします。

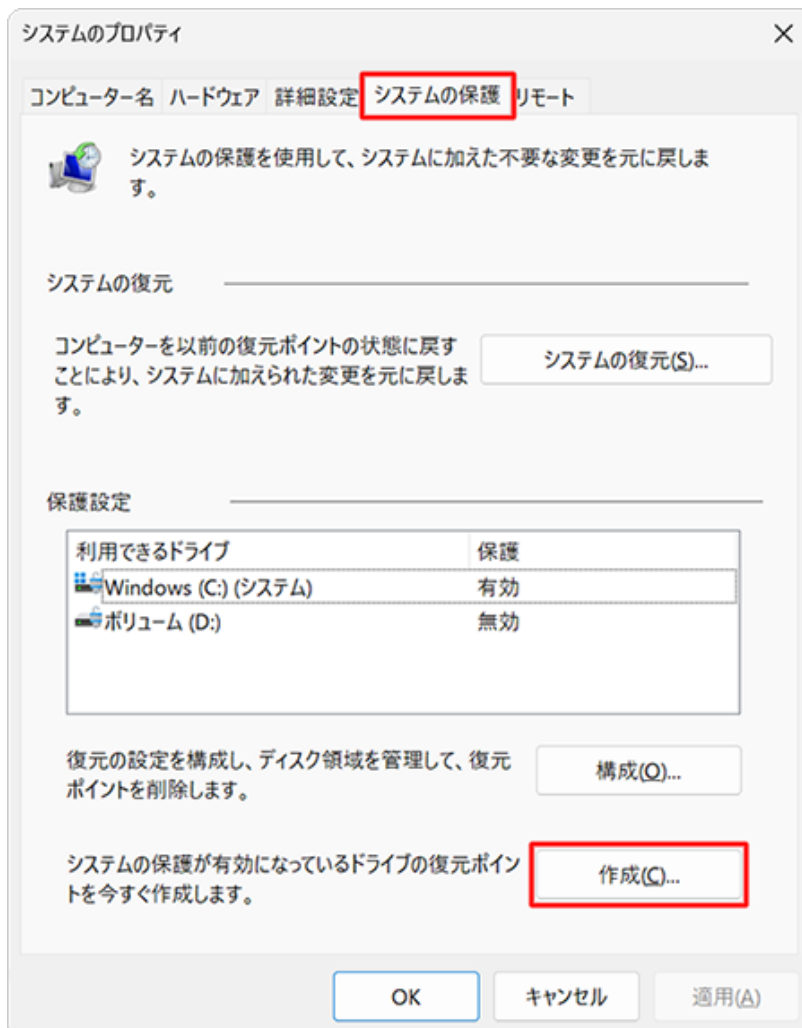
5. 「システム保護対象 ローカルディスク (C:)」と表示されるので、「システムの保護を有効にする」をクリックして選択し、「OK」ボタンをクリックします。

「ローカルディスク (C:) (システム)」が「有効」になったことを確認してください。



6. 「システムのプロパティ」が表示に戻ります。

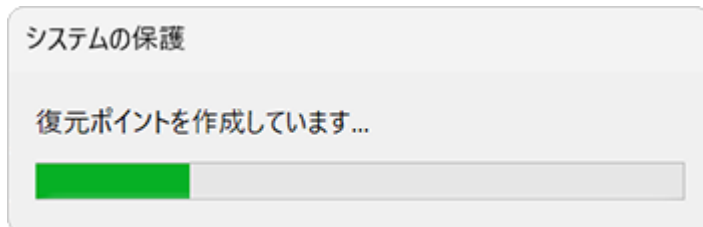
「システムの保護」タブをクリックし、「保護設定」欄から「作成」をクリックします。



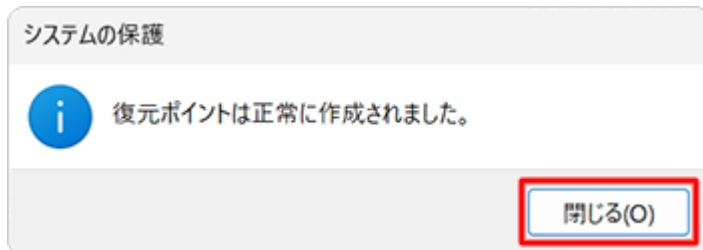
7. 「復元ポイントの作成」という画面が表示されます。
任意の説明を入力して、「作成」をクリックします。
ここでは例として、「手動で作成した復元ポイント」と入力します。



8. 「復元ポイントを作成しています...」というメッセージが表示されるので、しばらく待ちます。



9. 「復元ポイントは正常に作成されました。」というメッセージが表示されたら、「閉じる」をクリックします。



10. 「システムのプロパティ」画面に戻りましたら、「OK」をクリックして画面を閉じます。



以上で操作完了です。

※復元ポイントはシステムファイルや設定を復旧するための機能です。個人データ（例：写真や文書ファイル）の復元には対応していません。重要なデータは別途バックアップを取ることをお勧めします。

※定期的に復元ポイントを作成していただき万一に備えていただけるとご安心して運用いただけます。

-----ご質問等ございましたらお気軽に下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先：日本システム・クリエート㈱ 電話 **052-805-0061**